



元気いっぱい、笑顔いっぱい、活力みなぎる 朝二の子



朝霞第二小だより

【学校教育目標】 進んで学習する子(知) 仲良く助け合う子(徳) 健康で明るい子(体)

〒351-0007 朝霞市岡3丁目16番13号 TEL 048-461-0042 FAX 048-467-4735
E-mail 2shou@asaka-c.ed.jp ホームページ <http://www.asakadai2shou.city-asaka.ed.jp>
令和3年7月1日(7月号) 児童数 718名 (6/28現在)

六月の教育活動から

- 「関わり」と「居場所づくり」 -

校長 谷井 喜信



登校後の朝顔への水やりが日課となった1年生。葉が日増しに大きくなり、つるもぐんぐん伸び、ついに待望のきれいな花を咲かせました。「つぼみの花が咲いたよ。」と満面の笑顔で報告に来てくれる子供達と一緒に大喜びしました。2年生は校庭遊具のネット沿いでミニトマトを育てています。実が色づき、もう食べられそうです。昨年度の今頃は…と思い返した時、朝顔やミニトマトを学年の皆で世話をしながら、その生長に一喜一憂できる喜びを味わえる、そんな日常がとても有り難く感じられます。

5年生は「大自然とのふれあい、安全・協力、楽しい思い出づくり」を目標に1泊2日で林間学校に行ってきました。梅雨の晴れ間に恵まれ、地藏岳登山、小沼湖畔での昼食や覚満淵散策、キャンプファイヤー、宿舎での館内フォトラリーなど、予定通り実施することができました。手作りのスプーンもよい記念となりました。国立赤城青少年交流の家の所長からは「館内でのルールを守って協力し合う二小の子供達に感心しました」と、お褒めの言葉をいただきました。赤城の自然に触れながら仲間と過ごした時間は、子供達にとってかけがえのない思い出になったことでしょう。大成功だった林間学校。保護者の皆様には、参加に当たって様々なご協力をいただき感謝申し上げます。



6年生は、税理士さんをゲストティーチャーに招いて租税教室を行いました。どのように税金が使われているのか、税金にはどのような種類があるのかなど、DVDを視聴しながら分かりやすく説明していただきました。また、子供からの質問を受け、選挙権年齢と成年年齢が満18歳に引き下げられることについても話題が広がりました。未来社会の創り手となる子供達にとって、国民の誰もが平和で自分らしく暮らしていけるように、主権者の国民としてどのような行動が期待されているのかを考えるよい機会にもなりました。

このように学校では様々な教育活動を通して、子供達が知・徳・体をバランスよく育んでいけるように取り組んでいます。しかし、コロナ禍の影響もあり、子供の心の不安定さや居場所づくりが懸念されます。どの子にとっても「学校が楽しい!」と感じられるようにする、そのためには学級の仲間や先生達と共に過ごし、居心地のよさを感じることができているかどうかにあるといえます。ある調査では、「学校が楽しい!」と答えた児童に欠かせなかったのは友達存在でした。友達づくりに必要なのは「関わり」です。各教科等における協働的な学びはもちろん、学校行事や委員会・係活動など、学級だけでなく学校全体での豊かな「関わり」が生まれるように仕組むことが大切です。様々な活動の中で、子供達は任された役割を果たしていく。そのことにより、児童の自己肯定感や自己有能感が高まり、学校や学級に居心地のよさを感じることもつながっていきます。

学校は子供達が目を輝かせ、生き生きと活躍する中で自らの夢や希望を膨らませる場でなければと常々考えています。「来がいのある学校、居がいのある学年・学級、やりがいのある学習活動」を目指し、子供達にとって魅力ある学校づくりを進めています。学校や家庭生活が子供達にとって、温かい人間関係に支えられた心安らぐ居場所となっているか改めて振り返ってみたいと思います。

【子育てさしすせそ】 (埼玉県教育委員会発行 家庭用 彩の国の道徳より)

- さ … 支える (子供はどんなに大きくなっても、親の支えは必要です。親は頼れる存在なのです。)
 - し … 信じる (子供は失敗することもあります。信じて待つ心のゆとりを持ちましょう。)
 - す … すずめる (親として、人生の先輩として、子供に生きるためのヒントやアドバイスを与えましょう。)
 - せ … 背中^で教える (子供は親の姿をよく見て成長していきます。子供は口で言うよりも、時には親がやって見せる姿がとても大切です。)
 - そ … そっと見守る (子供もいつかは親から離れ、独り立ちします。そっと見守り、子供を応援してあげましょう。)
- * 子育ての「合い言葉」として、子供と接していきましょう。